

群馬県立歴史博物館年報

第 34 号

平成 24 年度版

群馬県立歴史博物館

目 次

I	事業の概要	1
1	展示活動	1
2	教育普及	7
3	調査・研究	15
4	資料の収集・整理	20
5	利用状況	22
II	組織及び運営	29
1	運営組織	29
2	歳入・歳出決算概要	30

I 事業の概要

1 展示活動

(1) 常設展示

ア 展示構成

大項目	中項目	主な展示資料
-----	-----	--------

学習ホール

群馬の土地の生い立ち	オオツノシカ全身骨格模型
群馬県立体地図	立体地図模型
群馬県歴史年表	群馬県歴史絵年表
昭和のくらしコーナー	昭和30年～40年代頃の小学校の教室・昭和30年代後半の居間・昭和初期頃の農家の囲炉裏の間（復元）

第1展示室 ー原始ー

(導入展示)		岩宿遺跡出土打製石斧・削器（複製）
最古の狩人たち	岩宿人の生活	岩宿遺跡ジオラマ
	群馬の旧石器文化 石の道具	岩宿遺跡からの出土石器の複製、舟底形石器（龍ノ口遺跡）、細石器（矢出川遺跡）、尖頭器（男女倉遺跡）
縄文人の生活	狩猟と採集	石鏃（普門寺・千網谷戸遺跡）、石錘（保美濃山遺跡）
	自然へのおそれ	土偶（天神原遺跡）、独鈷状石斧（中野遺跡）
	むらのくらし	三原田遺跡集落模型、住居跡平面図
縄文土器	生活の中の土器	隆起線文土器複製（白井北中道遺跡）、前期の注口土器（人見） 晩期の精製土器・粗製土器（保美濃山遺跡）
弥生土器	農耕生活の土器	前期の壺（上ノ久保再葬墓）、中後期の壺（高崎競馬場遺跡）
弥生人の生活	岩陰の墓	人歯・人骨製装身具（八束脛洞窟）
	新しい技術	石鎌（上ノ原遺跡）、砥石（笹遺跡）
	新保遺跡・新保田中村 前遺跡のくらし	新保遺跡・新保田中村前遺跡のくらし（模型）

第2展示室 ー古代ー

(導入展示)		三角縁神獸鏡複製（柴崎蟹沢古墳）
毛野の誕生	平野の開発	三角縁神獸鏡複製・大刀複製・石製紡錘車複製（前橋天神山古墳） 石田川式土器台付甕（藤岡市本郷）
	毛野の発展	太田天神山古墳模型、家形埴輪複製（赤堀茶臼山古墳）
上毛野の成立	豪族の墓	獣帯鏡複製・銅水瓶複製（綿貫観音山古墳）、 綿貫観音山古墳墳丘模型
	古墳文化のひろまり	土師器杯・土師器椀・土製丸玉（東吹上遺跡）、カマド復元模型 銅鏡複製・内行花文鏡複製・圭頭大刀複製（八幡観音塚古墳）
はこわの世界	祭祀と生活の造形	埴輪裸馬（群馬県内）、埴輪盛装の男子（藤岡市三本木）

		埴輪犬複製・埴輪猪複製（剛志天神山古墳）
古墳の終末	古墳文化から 仏教文化へ	山上古墳と山上碑模型、山上碑複製、蕨手刀（かもん塚古墳） 蕨手刀・青銅製巡方・青銅製丸鞆・刀子（上原古墳）
律令制と上野国	国と郡郷	多胡碑複製、上野国交替実録帳郡官舎項複製、鈔帯複製（多賀城跡） 木簡複製（飛鳥京跡・藤原宮跡・平城京跡）
仏教文化と信仰	地方の寺院	石製鷓尾複製・軒丸瓦・文字瓦「放光寺」複製（山王廃寺）
	国分寺の建設	上野国交替実録帳国分寺項複製、軒丸瓦・軒平瓦（上野国分寺跡）
	仏教のひろまり	金井沢碑複製、山上多重塔複製、銅印「延別緑印」（藤岡市中栗須）
	信仰の遺産	大般若波羅蜜多經（小水磨願經）
生産活動の展開	工人のむら	3号製鉄炉複製（菅ノ沢遺跡）

第3展示室—中世—

(導入展示)		新田義重讓状（長楽寺文書）[複製]
東国武士のふるさと	武士団の活躍	不動寺石造不動明王立像[複製]、太平記絵巻[複製] 新田義貞寺務職補任状（長楽寺文書）[複製]
戦国の争乱	室町・戦国期の上野国	松陰私語 [複製]、関東幕注文（上杉文書）[複製] 鉄黒漆塗六十二間筋兜「上州住成国作」
山の信仰と 中世の仏教文化	中世の神と仏	長光寺虚空蔵菩薩懸仏[複製]、善勝寺鉄造阿彌陀如来坐像[複製] 栄朝禅師椅像 [複製]
中世庶民の暮らし	人々のくらしと 産業・交易	小侍従書状（彦部文書）[複製]、日向見薬師堂[模型]、出土中国銭

第4展示室—近世—

(導入展示)		上州群馬郡高崎領河原嶋村検地帳
江戸幕府と上野諸藩	上野国の政治	上野国輿地全図、土岐家沼田藩邸 [復元模型]、伝酒井忠清坐像 旧前橋藩邸使用瓦
近世の村落	封建支配の村	五人組帳、宗門人別帳
	農業の発達	力田遺愛碑 [複製]、老農夜話 [パネル]、千歯扱き
上野国の産業と文化	蚕糸・織物業の発達	蚕棚、桑切包丁、座繰り、いざり機
	交通の発達	碓氷関所東門[模型]、中山道分間延絵図 [複製]、旅枕、矢立
	郷土文化の発達	上三原田歌舞伎舞台 [模型]、甘雨亭叢書、渋川往来
封建社会の崩壊	災害と飢饉	間引き絵馬 [複製]、浅間山吹出之絵図、浅間大変記並絵図
	幕末の混乱	農兵用陣笠、農兵用足袋、大河内輝聲御判書

第5展示室—近現代—

(導入展示)		工女勉強之図
近代国家の成立	廃藩置県	境界標柱、解説パネル（群馬県誕生まで）
	地租改正	解説パネル
	立憲政治と地方自治	解説パネル
	楯取素彦	解説パネル
産業の発達	官営工場の設立	富岡製糸場模型、富岡製糸場の繰糸機模型、工女手紙、煉瓦など
	蚕糸・織物業	解説パネル、安中実業高校使用の揚返機など
近代社会の発展	教育の発達	解説パネル
	郷土の先覚者	解説パネル

	議会政治の発展	解説パネル
戦争への時代	戦争と県民生活	千人針、衣料切符、前橋空襲パノラマ、焼夷弾の模型、など
戦後の社会	戦後の混乱・ たちなおる群馬	上毛かるた（昭和 22 年版、43 年版）、群馬交響楽団パンフレット、 楽器
	ぐんまの鉄道	県内鉄道の DVD、両毛鉄道上越線、上信・上毛電鉄、草軽電鉄など の駅名枝、株券など
	ものづくり群馬	スバル 360、ラビットスクター、中島知久平と中島飛行機、戦闘機模 型、林内作業車デルピス号

ビデオコーナー

群馬の民俗 ー生業ー	蚕と生糸、縁起だるま、メンパづくり、東毛の漁法、麦と上州、伊勢崎餅
群馬県歌	上野唱歌、上毛の歌、上州小唄、群馬県歌、復興群馬の歌、群馬県の歌、群馬県の歌

(2) コレクション展示Ⅰ 「考古・歴史・美術工芸・民俗コレクション」

(ア) 期間 平成 24 年 4 月 7 日(土)～9 月 9 日(日) 開催日数 136 日間

(イ) 趣旨

これまで歴史博物館が寄贈・購入・移管等で収集した資料の中から、常設展示として活用されてこなかった資料を選定し、考古・歴史・美術工芸・民俗の各部門ごとに出展する「コレクション展示」を実施した。展示にあたっては、本県の歴史・文化を語る上で重要な意味を持つ本館所蔵資料について紹介し、観覧者の方々に広く理解を深めていただきながら楽しんでいただこうとするものであった。

(ウ) 主催 群馬県立歴史博物館

(エ) 展示構成と主な展示資料

(1) 考古

- ・埴輪「笠をかぶり鍬をかつぐ農夫」(太田市・オクマン山古墳)
- ・弥生土器(高崎市・上久保再埋葬)

(2) 歴史

- ・徳川秀忠書状(慶長年間)
- ・亀升屋種苗店「絵袋」類(昭和 30 年代)

(3) 美術工芸

- ・刀「上野国高崎刀匠震鱗子克一」寛政 9 年(1797)
- ・関ヶ原合戦絵巻(江戸時代)

(4) 民俗

- ・『優美引札大形見本帖』ほか広告類(明治後期)
- ・下駄職人道具(鋸、鉋、鉋、十能鑿、金槌、錐、小刀ほか)

(オ) 資料点数 145 件 173 点

(カ) 入館状況 期間中の総観覧者数 26,301 名 一日平均 193 名

(3) コレクション展示Ⅱ 「子どものための『むかしのくらし』」

(ア) 期間 平成 24 年 9 月 22 日(土)～平成 25 年 3 月 17 日(日) 開催日数 132 日

(イ) 趣旨

平成 24 年度のコレクション展示第 2 弾として、当館所蔵の明治から昭和にかけての生活道具を展示し、時代とともに変化する生活の様子について、主に小学校中学年の子どもたちに理解を深めてもらおうとした。学校団体向けには、学習プログラム「むかしのくらし探検」を実施した。

(ウ) 主催 群馬県立歴史博物館

(エ) 会場 群馬県立歴史博物館 企画展示室

(オ) 展示構成と主な展示資料(すべて当館蔵)

- <あかるくする道具> ひでばち がんどう つりランプ
- <あたたまる道具> あんか こたつやぐら 豆炭あんか
- <服をぬう道具> くけ台 足踏みミシン 編み機

<しわをのばす道具> 火のし 炭火アイロン 電気アイロン
 <せんたくする道具> たらいと洗濯板 手回し洗濯機 電気洗濯機
 <ものを冷やす道具> 氷冷蔵庫 電気冷蔵庫
 <食事をする道具> 箱膳 ちゃぶ台
 <台所まわりの道具> かまど（模型） せいろ 水がめ
 <ごはんをたく道具> おかま いづめ 電気釜
 <うどんをうつ道具> 粉桶 メンバ板 うどんねりだし
 <その他> 手回し計算機 ガラス製ハエ取り器 ガス七輪

(カ) 展示資料点数 90 点

(キ) 入館状況 期間中総入館者数：17,339 人 一日平均：131 人

(4) 出張展示

東国文化PRイベント 「上野三碑 ー古代東国と渡来文化ー」

(ア) 期間 平成 24 年 9 月 16 日(日)～9 月 22 日(土) 開催日数 7 日間

(イ) 趣旨

群馬県には、山上碑、多胡碑・金井沢碑という 3 つの古代の石碑があり、これらを総称して「上野三碑」と呼んでいる。上野三碑は、7 世紀後半から 8 世紀前半にかけて建てられ、古代国家成立期の地方行政や仏教文化を考える上で全国的に貴重な歴史資料である。また、石碑を建てることは中国や朝鮮半島から伝えられたものであり、古代の群馬県が渡来の先進的な文化を受け入れ、東国文化の中心として栄えたことを示す資料でもある。今回の展示は、古代の東国文化の中心地として栄えた群馬県の歴史を、上野碑のレプリカを通して広く PR することを目的に開催した。

(ウ) 主催 群馬県立歴史博物館

(エ) 会場 ぐんまちゃん家（ぐんま総合情報センター）

(オ) 展示構成

(1) 博物館と上野三碑の紹介

①紹介パネル

②古代の石碑パネル

(2) 山上碑

①山上碑複製品

②山上碑写真・解説パネル

(3) 多胡碑

①多胡碑複製品

②『続日本紀』版本

③文字瓦「吉井連里」「辛子三」複製品

④多胡碑写真・解説パネル

(4) 金井沢碑

①金井沢碑複製品

②金井沢碑写真・解説パネル

(5) 体験コーナー

上野国印を押す

(6) 映像コーナー

DVD（文字資料から読む古代の上野国）
(7) 古代東国文化の知る群馬県のミュージアム
県内ミュージアムパンフレット

(カ) 展示点数 18点

(キ) 入館状況 期間中の総入場者数 472人 一日平均 67人

(5) 出張展示

「群馬の歴史・文化の魅力をご紹介！」

(ア) 期間 平成24年12月15日（土）～平成25年2月12日（火） 開催日数 60日

(イ) 趣旨

歴史博物館が所蔵している複製品などを中心に展示して、東国文化を含めた群馬県の各時代の特徴を紹介して、群馬の観光に役立てるとともに当県への誘客を図る。

(ウ) 主催 群馬県立歴史博物館

(エ) 県庁31階 観光物産展示室

(オ) 展示構成とおもな展示資料

原始 十二原遺跡出土壺（弥生土器）〔複製〕

古代 前橋天神山古墳出土三角縁神獣鏡〔複製〕

中世 足利直義御判御教書（長楽寺文書）〔複製〕

近世 中山道分間延絵図〔複製〕

近現代 観光鳥瞰図・勝地群馬

民俗 双体道祖神（吾妻郡中之条町入山）〔複製〕

(カ) 展示資料点数 32点

2 教育普及

(1) 広報活動

ア 企画展ポスター・ちらし配布

県内各小・中・養護・高等学校、県内教育機関、県内文化会館、県内各市町村、県内外博物館、県内図書館、県内報道機関、県内観光施設等

イ 博物館だより・歴史博物館カレンダー配布

県内各小・中・養護・高等学校、県内教育機関、県内文化会館、県内各市町村、県内外博物館、県内図書館、県内報道機関、県内観光施設等

ウ 県広報課関係広報

ぐんまちゃんの掲示板、ぐんま広報、グラフぐんま、ぐんま情報トッピング等

エ 県内報道機関へのPR

上毛新聞本社、読売新聞前橋支局、朝日新聞社前橋総局、毎日新聞社前橋支局、産経新聞前橋支局、東京新聞前橋支局、上毛新聞ぱれっと編集室、上毛新聞タカタイ編集室、朝日ぐんま、群馬よみうり、群馬東部よみうり、日本放送協会前橋放送局、群馬テレビ、エフエム群馬、ラジオ高崎等

オ 広報誌掲載

タウン情報誌、月刊情報誌、歴史関連雑誌等

カ 企画展図録配布

県内教育機関、県内各市町村教育委員会、県内図書館等

キ 紀要配布

県内教育機関、県内各市町村教育委員会、県内外博物館、県内図書館、国関係機関等

ク 年報をホームページに掲載

年報を当館ホームページにPDFファイルで掲載

ケ 学校団体利用促進広報

県内小・中・養護・高等学校、県内各市町村教育委員会、
県外小学校への利用案内の配布、東京都内教育委員会への訪問
近隣幼稚園、保育園、保育所への「お出かけ体験」利用促進ちらしの配布

コ ホームページの充実

企画展の資料一覧や資料画像など、掲載情報の充実
イベントや休館日を確認できる開館カレンダーの掲載
博物館の今を伝える「博物館日記」の更新

サ 群馬の森来園者に対する広報の充実

公園入口へのポスター掲示、来園者へのチラシ配布
わくわくクラブカードの発行によるリピーターの獲得

シ 各種イベントへの参加

JR「駅からハイキング」における浮世絵版画体験の提供
中山道ウォークにおける浮世絵版画体験の提供
東国文化サミットにおけるわくわく体験の実施

(2) 講座等

種類	演題等	講師	期日	会場等	参加数	小計
歴史博物館座	① 映画文化のかたち ーポスター・看板・パンフレットー	神宮 善彦 (補佐)	8.4	視聴覚室	21	503人
	② 戦国期の岩下斎藤氏について	森田 真一 (主任)	9.1	〃	79	
	③ 新島襄と群馬県 ー大河ドラマ「八重の桜」を前にー	手島 仁 (主幹)	11.10	〃	125	
	④ 沼田藩の家臣団構成	小野瀬和男 (次長)	1.12	〃	139	
	⑤ 新島襄と群馬県 ー大河ドラマ「八重の桜」を前にー	手島 仁 (主幹)	1.19	〃	139	
館長講座	① 国宝・神護寺三像の謎 解決編	黒田日出男 館長	7.7	視聴覚室	170	532人
	② 重文・歴博甲本 洛中洛外図屏風の謎解き	〃	10.6	〃	128	
	③ 重文・豊国神社本 豊国祭礼図屏風の謎解き	〃	12.8	〃	111	
	④ 岩佐又兵衛と近世初期風俗画	〃	3.2	〃	123	
館長講座	① 古文書講座①	黒田日出男 館長	1.26	会議室	15	64人
	② 古文書講座②	〃	2.9	〃	17	
	③ 古文書講座③	〃	2.23	〃	16	
	④ 古文書講座④	〃	3.9	〃	16	
県民カレッジ	① 古代碓氷郡と東山道駅路	小池 浩平 (主幹)	10.11	安中市文化センター	32	98人
	② 戦国時代の碓氷峠と地衆	築瀬 大輔 (主幹)	10.18	安中市文化センター	34	
	③ 西毛地域と中山道	中山 剛志 (主任)	10.25	安中市文化センター	32	
計						1197人

(3) 学校教育との連携

「生きる力」「確かな学力」育成を目指す学校に対して、教育機関としての博物館がどのように支援できるかという観点から、次のとおり事業を実施し学校教育との連携強化に努めた。

ア 火おこし体験などの学校向け体験学習の充実

まいぎり、火打ち、きりもみの三つの発火法による火おこし、石臼を用いた米の粉ひき、縄文時代の布編み技法等の体験学習を実施した。

イ 子ども向け解説「歴史探検」の実施

学校団体に利用する小学6年生を対象に、常設展示「目で見える群馬の歴史」を楽しく見学できるように「弥生」「古墳」の二つのコースを設定し、解説員がわかりやすく説明した。

ウ 臨時休館日の学校団体受け入れ

展示替え等の臨時休館日には、学校団体のみ受け入れ、火おこし体験や歴史探検、展示見学を利用できるようにした。

エ 職場体験の生徒受け入れ

体験学習補助、発送作業、監視、受付等の業務体験の機会を提供した。

オ 学校団体の利用促進のための広報活動

県内小・中・特別支援学校および県外小学校に、学校向け利用案内リーフレットを配布した。都内教育委員会5カ所と小学校3カ所を訪問し、次年度の実地踏査利用について依頼した。

カ ワークシート「なんだろう」の活用

小学校低学年向けワークシート「なんだろう」の内容を定期的に入れ替え、子どもが休日を有意義に過ごせるように支援した。

キ 近代美術館との連携

隣接する近代美術館の学校向けプログラム「アートツアー」と、当館の火おこし体験、歴史探検の実施時間とコマ割りを統一し、ローテーションを組んで両館を利用できるようにした。

ク 小中学校への指導者派遣「歴史デリバリー教室」

小学6年生や中学1・2年向けに、勾玉作り体験や浮世絵版画体験など、体験を通して歴史を学べるプログラムを用意し指導者を派遣した。また、小学1年生向けに、凧やかざぐるまを作る体験プログラムを用意し、生活科の学習を支援した。

内容	概要
火おこし	舞ギリ式・キリモミ式の火おこしを体験する
縄文編み	古代人の布編みの技法（アンギン）を体験する
まが玉	簡単に加工できる石を使って、まが玉を作る体験
かご編み	かご編みを体験する
浮世絵	歌川広重と中山道について学習し、多色刷りを体験する
かざぐるま	昔の遊び道具として、かざぐるま作りを体験する
ミニ凧	昔の遊び道具として、ミニ凧作りを体験する

ケ 幼稚園・保育園・保育所への指導者派遣「お出かけ体験」

幼児の体験活動を支援するため、かざぐるま作り体験やミニ凧作り体験、万華鏡作り体験の指導者を派遣した。

(4) 体験学習

ア 体験学習の目的

- ・自らの体を動かし、五感を通して挑戦したり製作したりすることで、より深い達成感や感動を味わい、生きる力を育成する。
- ・過去の人間の生き方や願い、生活の知恵に根ざした伝統的な風習を体験的に学ぶことで、祖先への畏敬と親近感を深め、歴史や民俗に対する興味・関心を高める。
- ・参加体験型の学習形態により、体験者と職員・家族等とのコミュニケーションを通して、主体的に楽しく学習できる博物館を目指す。
- ・企画展等の展示に関連した情報を提供することにより、体系的・共通体験的に来館者の展示に関する理解を深める。

イ 体験学習の形態と実施場所

- ①個人の来館者に対応した体験（わくわく体験等）……学習室（体験学習コーナー）
- ②学校、社会教育団体等に対応した体験……中庭、学習室（体験学習コーナー）
- ③学校団体等に対応した出前体験（歴史デリバリー教室等）……各学校、幼稚園・保育園

ウ 体験学習の内容と体験者数(平成24年度)

- ①個人の来館者に対応（個人向け体験学習メニュー）

【わくわく体験】 土・日・祝日及び学校の長期休業日 午後1時～3時30分

体 験 名	内 容 ・ ね ら い	体験者数
かざぐるまを作ろう（前期） 4/7～5/6	カラフルな折り紙でかざぐるまを作り、回して楽しむことで、伝統的な玩具への関心を高める。	[13日間] 2,969人
ぶんぶんごまを作ろう 5/12～5/27	厚紙とたこ糸を使ってぶんぶんごまを作り、回して遊ぶことで、伝統的な玩具への関心を高める。	[6日間] 941人
でんでん太鼓を作ろう 6/2～7/1	紙とビーズなどを使ってでんでん太鼓を作り、回して遊ぶことで、伝統的な玩具への関心を高める。	[10日間] 1,178人
コースターを作ろう 7/7～7/16	カラフルな紙バンドを使って四つ目編みのコースターを作ることで、伝統的な技術に触れ、親しむ。	[5日間] 582人
夏休みわくわく工房 7/21～8/26	5種類の歴史体験や工作を1週間交替メニューで実施し、夏休みの課題へのヒントを提供する。	[33日間] 3,230人
ミニまが玉を作ろう 8/4～8/19	4cm×3cm×0.5cmの滑石を削り、磨いてミニまが玉を作ることで、古代人の技術や願いに触れる。	[15日間] 1,077人
展示室内体験を楽しもう 8/4～8/19	土器(立体)や埴輪のパズルの組み立てと浮世絵の多色刷り体験を行い、ゲーム感覚で歴史に親しむ。	[15日間] 2,245人
石うす挽き 9/1～10/18	石臼での粉ひきを体験することで、昔の生活の苦労や工夫、粉物食材に対する興味・関心を高める。	[20日間]
飛び出せ！富岡製糸 9/1～10/28	メッセージカードにもなる「富岡製糸場」の絵柄のポップアップカードを作ることで、関心を高める。	2,581人
どんぐりペンダントを作ろう 11/3～11/25	秋の収穫物であるどんぐりに、オリジナルな絵を描いてペンダントを作ることで、季節感を味わう。	[9日間] 1,551人
くるくるミニツリーを作ろう 12/1～12/9	日本文化に定着したクリスマスに際し、厚紙とたこ糸、綿などを使って、吊して飾るツリーを楽しむ。	[4日間] 551人
ミニかごを編もう 1/5～1/27	紙ひもを材料に、竹かご編みの技法でミニかごを編むことで、昔から伝わる技法への関心を高める。	[9日間] 980人

ミニ凧を揚げよう 2/2～2/24	五角形のミニ凧を作って揚げることを通して、冬の外遊びである凧揚げの楽しさを体感する。	[9日間] 1,640人
変わり凧を揚げよう 3/2～3/17	イカの形をしたミニ凧を作って揚げることを通して、冬の外遊びである凧揚げの楽しさを体感する。	[6日間] 905人
かざぐるまを作ろう（後期） 3/20～3/31	カラフルな折り紙でかざぐるまを作り、回して楽しむことで、伝統的な玩具への関心を高める。	[5日間] 764人

【わくわく体験スペシャル】 1ヶ月に1回程度 日曜日 午前10時～12時

卓上ミニ兜、金魚キーホルダー、和綴じ本、立て版古、おどるはにわ、親子で火おこし、親子で団子づくり、どんぐりパーク、卓上ミニ門松、アロマキャンドル、ミニポシェット、十連凧	人数限定(親子10組等)で実施する体験学習で、製作や実施に時間のかかる体験。 一部材料費必要。	[13日間] 211人
個人対象体験学習 実施人数合計		21,405人

②学校、社会教育団体に対応（学校団体向け体験学習メニュー：申し込みに応じて随時実施）

体験名	内容・ねらい	体験者数
火おこし体験	火打ち・舞ぎり・きりもみの発火体験を通して、生活の工夫や変化に対する興味・関心を高める。	112校 9,006人
石臼ひき体験	石臼での粉ひきを体験することで、昔の生活の苦労や工夫、粉物食材に対する興味・関心を高める。	59校 3,912人
ミニ凧作り	ミニ凧を作って揚げることを通し、日本の伝統的な遊びである凧に親しみ凧あげの楽しさを体感する。	5校 143人
浮世絵体験	浮世絵版画の技法を学びながらする体験を通して、江戸時代の文化や人々の楽しみに関心をもつ。	1校 32人
その他（かざぐるま等）	（個人向け体験学習メニューを希望する学校団体に随時対応してきた。）	1校 13人
社会教育団体対応	個人向け体験学習メニューを希望する社会教育団体に随時対応。簡易工作等を通して、歴史や昔の生活・遊びに親しむ。（かざぐるま、ミニかごなど）	10団体 503人

③学校団体等に対応した出前体験（歴史デリバリー教室、お出かけ体験）

歴史デリバリー教室（小学校）	当館職員を講師として学校等に派遣。火おこし、縄文編み、かご編み、浮世絵版画体験や、まが玉・ミニ凧・かざぐるま・万華鏡作り等を通して、昔の生活や技術、遊びへの関心を高め、理解を深める。	小学 19校 925人
お出かけ体験（幼稚園・保育園） 12/1～2/28		幼保,48園 1,375人
団体対象体験学習 実施人数合計（②+③）		255団体 15,909人

エ 平成24年度の体験者総数

個人	(大人) 9,294人 (子ども) 12,111人	団体	(大人) 1,764人 (子ども) 14,145人	合計	37,314人
----	---------------------------	----	---------------------------	----	---------

オ 指導者

職員その他、一般県民から募集した『体験学習ボランティア』の協力により実施している。

(5) ボランティア

歴史博物館ボランティアとして、次の活動に従事している。

- ・体験学習の学習者に対する指導・助言及び準備

ア 概要

登録ボランティアは土・日曜日、祝日の活動が中心で、歴史や社会貢献、社会的有用労働に興味を持っている人が多い。

年代別に見ると、60代以上が全体の6割を占めており、着実に高齢化が進んでいる。また、10～20代の登録者も2割程いるが、学生のため活動できる日は限られている。50・60代の女性は、子育てが一段落し、仕事に従事していない専業主婦が多く、60代以上の人は退職後にボランティア活動を始めている。いずれも社会のために何か役立ちたいという理由でボランティア活動を始めた人が多く、土・日曜日だけでなく平日も活動している。

ボランティアの居住地は、当館から1時間以内の市町村（高崎市・前橋市・藤岡市・伊勢崎市）が多いが、中には東毛地区や埼玉県から長時間かけて来館するボランティアもいる。

今年度も、学校の夏休み中に活動する短時間学生ボランティアを募集した。高校生32名が、親子向け体験学習「わくわく工房」と展示室内の体験（はにわパズル、浮世絵版画）コーナー、中庭での「まが玉体験」における指導補助に従事した。

イ 年間の活動人数（「体験学習」） のべ691人（4月～2月）

ウ 研修会の実施

体験学習の指導を円滑に進めるために、体験学習の内容が変わるたびに研修会を実施している。また、ボランティアの資質向上を図るために他の社会教育施設等の見学会や研修会を実施している。

4月24日（火）第1回研修会 [NPO法人の方による講演、体験学習事前研修]

7月12日（木）第2回研修会 [夏休み体験学習事前研修]

9月13日（木）第3回研修会 視察研修会

[さきたま史跡の博物館・古墳群の見学、
行田市郷土博物館の見学]

1月10日（木）第4回研修会 [体験学習事前研修]

3月5日（火）第5回研修会 [感謝状贈呈式、館長講演]

※学生ボランティア実技研修会（夏休み） 7月24日（火）

エ その他

- ・体験学習ボランティアには館から食費・交通費の支給はない。
- ・体験学習ボランティアへの連絡のため、毎月『歴博ボランティアだより』を発行している。
- ・4年以上経過し60日以上活動したボランティアに対して感謝状を贈呈する。（平成25年3月）
（今年度対象者3名）

(6) 刊行物の発行

	名 称	規格・頁数	部数
書籍	紀要第34号	A4判・110頁	1,300
パンフレット類	博物館だより第125～128号	A3判二つ折り	各4,000
	常設展示ツアーズブック	B6 8頁	20,000
	平成25年度版群馬県立歴史博物館カレンダー	変形A4版巻き三つ折り	13,000
	施設案内パンフレット	A4版三つ折り	3,000
	平成25年度学校向け利用案内パンフレット	A3判二つ折り	7,000
ちらし	平成25年度コレクション展示ちらし	A4	20,000
	火おこし解説ちらし	A4版二つ折り	10,000
	火おこし体験証	B6	10,000
ポスター	常設展示及びコレクション展示ポスター(上期下期)	B2	各20
	平成25年度コレクション展示ポスター	B2	1,200
葉書	オリジナル絵はがき(4種類)	官製はがきサイズ	各2,000

(7) 展示解説

解説実施回数

	常設解説		企画解説		昨年度常設・企画解説		ガイドンス				質問解説	歴史探検				むかしのくらし探検		七不思議	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	今年度	昨年度	今年度	昨年度		件数	弥生コース		古墳コース		件数	人数	件数
							件数	人数	件数	人数	件数		人数	件数	人数				
4月	2	3	0	0	0	0	4	6	160	315	73	0	0	5	151	0	0	0	0
5月	1	2	0	0	7	68	38	48	2,709	3,538	136	3	102	51	1,744	0	0	2	4
6月	6	21	0	0	2	26	46	38	3,585	3,436	113	4	126	64	2,320	0	0	5	79
7月	1	1	0	0	4	10	23	34	1,830	2,335	74	0	0	26	878	0	0	9	82
8月	2	3	0	0	5	23	16	19	609	742	58	0	0	6	229	0	0	39	446
9月	5	65	0	0	3	48	7	19	543	1,594	61	0	0	7	241	0	0	1	5
10月	1	34	0	0	0	0	52	45	3,692	2,964	258	1	26	10	371	65	1,913	0	0
11月	6	154	0	0	0	0	27	30	1,524	1,689	106	7	212	1	25	32	977	2	27
12月	2	27	0	0	0	0	2	1	63	114	20	0	0	0	0	2	63	0	0
1月	1	1	0	0	0	0	13	6	763	376	82	2	74	0	0	21	646	0	0
2月	7	15	0	0	0	0	7	2	232	64	124	0	0	0	0	5	127	0	0
3月	5	38	0	0	2	56	5	0	146	0	70	0	0	0	0	0	0	5	56
合計	39	364	0	0	23	231	240	248	15,856	17,167	1,175	17	540	170	5,959	125	3,726	63	699

* 常設解説は、常設展示について行う解説。

* 企画解説は、企画展示について行う解説。

* ガイドンスは、団体に対する博物館案内。

* 質問解説は、各展示室に配置された解説員が観覧者の質問に答えたり、説明したりするもの。

* 歴史探検は、小学校6年生に対して行う歴史の調べ学習。

* 七不思議は、夏休み中、子ども向けに行われるお話し会。

* むかしのくらし探検は、小学校3・4年生に対して行う社会科の調べ学習。

(8) 博物館実習生の受入

群馬県内に所在する大学及び本県出身の学生が在籍する大学からの要請に基づき、博物館実習生を受け入れた。

ア 趣旨

博物館法に規定する学芸員資格取得の要件である博物館実習を、当館が定める実施要項に従って実施し、後継者の育成に寄与する。

イ 期日

平成24年9月4日(火)～9月14日(金)〔9月8(土)・9(日)・10(月)日を除く8日間〕

ウ 実習生 8大学・8名

内 訳 群馬県立女子大学1名、国士舘大学1名、尚美学園大学1名、千葉大学1名、帝京大学1名、二松学舎大学1名、松本大学1名、立正大学1名

エ 内容

講 義 館長講話（これからの博物館）、群馬県立歴史博物館の概要、総務係の業務、教育普及係の業務、学芸係の業務、群馬の森の概要、教育普及事業（広報活動）についてなど

実 習 研究室業務実習（考古・歴史・美術工芸・民俗）、教育普及業務実習、図書整理業務実習、「私の企画展」案作成作業・発表など

その他 オリエンテーション、自己紹介、館内施設見学、群馬の森内施設見学、近代美術館見学、懇談会など

3 調査・研究

(1) 資料調査

ア 趣旨

郷土群馬の歴史や文化を考える上で、有益な各種資料の調査を「平成24年度群馬県立歴史博物館資料調査員の設置並びに資料調査実施要項」に基づいて実施した。

(ア) 資料調査の目的

博物館の調査研究及び展示等に必要な資料の発見や調査を行い、博物館の資料とする。

(イ) 資料調査員

資料調査員は、研究者及び有識者の中から委嘱する。

資料調査員は、考古・歴史・美術工芸・民俗の各部門について適任者を選定する。

委嘱の期間は、平成24年9月1日から平成25年3月31日までとする。

イ 調査内容

No.	部門	調査テーマ	調査内容	調査員	担当職員
1	考古	館蔵考古資料の基礎整理	1、未整理資料のうち、展示・貸出・観覧等利用頻度の高いものを優先して整理する。 2、菌田芳雄資料の整理が終了して、記録類の点検・整理を行っている。続いて下城喜八郎資料（2000年受入、63件、約4,400点）を実施する。 3、他にも未整理資料は多いので、順次整理したい。	外山和夫	森田真一
2	考古	古代の出土文字資料及び文献資料に関する調査	常設第2展示室（古代）では、群馬県の古墳時代と奈良・平安時代について展示を行っている。奈良・平安時代の群馬県については、近年多くの遺跡から発見される出土文字資料や上野国交替実録帳などの文献資料などにより、当時の支配体制や人々の生活・信仰などの実体が捉えられてきている。それらの資料を有効に活用して、常設第2展示室の充実を図ることは博物館にとっても必要なことと考える。 そこで、県内で出土している多くの文字資料の中で、とくに常設展示で活用できる資料を選定してカード化を図るとともに、併せて文献資料の展示への利用も含め、常設第2展示室における展示方法についても検討するため本調査を実施する。なお、本調査は昨年度からの継続であり、今年度は昨年度に検討した展示構成にもとづき選定した展示資料・映像資料・模型等に関する具	高島英之	小池浩平 森田真一

			体的な調査や仕様検討を実施し、カード化及び情報の集約を図る。 1、展示資料の調査 2、映像資料の構成検討 3、模型等制作上の基本思想、コンセプトの作成		
3	歴史	和算関係資料の整理	和算関係資料の整理（継続）	小林龍彦	中山剛志
4	歴史	富士講資料の整理	富士講資料の整理（継続）	久保康顕	中山剛志 築瀬大輔
5	歴史	水原徳言関係資料の整理	寄託予定の水原徳言関係資料の整理	塚越 透	手島 仁

ウ 資料調査員会議

(ア) 第1回資料調査員会議

日時 平成24年9月28日(金) 午前10時30分～12時

会場 本館会議室

議題 委嘱状交付、調査実施方法、調査計画の検討、その他

(イ) 第2回資料調査員会議

日時 平成25年3月12日(火) 午後1時30分～3時

会場 本館会議室

議題 資料調査成果についての報告及び質疑応答、その他

(2) 外部検討委員会(博物館活動)

ア 趣旨

群馬県立歴史博物館改修工事に向けて、今後の当館の位置づけや役割、改修に向けた考え方を検討する必要がある。

そこで、現状の当館の活動状況を評価するとともに、今後の博物館活動を展開するにあたって、改修に不可欠な施設・設備、開発すべきプログラムや展示、その他について、それぞれ専門家による適切な指導や提言を受けるべく、資料調査員制度を活用した検討委員会を実施する。

イ 委員

保存活動 佐野 千絵（東京文化財研究所保存科学研究室長）
 展示活動 藤森健太郎（群馬大学教育学部教授）
 学習活動 染川 香澄（ハンズ・オン・プランニング代表）
 情報発信活動 大山由美子（丹青研究所取締役・上席研究員）

ウ 外部検討委員会

第1回全体検討会

日時 平成24年8月29日(火)

会場 本館会議室

議題 本館の改修工事に向けた取り組みと現状の博物館活動に関する説明、館内視察

第2回 平成24年10月12日(金)

会場 本館会議室

議題 博物館活動の機能拡充に関する基本方針への提言

個別検討会

9月中に保存・展示・学習・情報発信の各活動ごとに機能拡充プランに関する意見交換を1～2回当館にて実施した。また11月以降、改修工事基本設計に関する指導・助言を個別にいただいた。

(3) 外部検討委員会(展示活動)

ア 趣旨

本年度、歴史博物館改修工事に向けて、今後の当館の位置づけや役割、改修に向けた考え方を検討するために、専門家による適切な指導や提言を受けるべく、保存・展示・学習・情報発信活動に関する外部検討委員会を実施した。

その中で、常設展示の見直しについて、展示全体のテーマ、それにもとづく展示構成・展示資料・展示方法の策定を進める上では、県立館として県域全体を見通した学術的水準の高い内容が求められるので、各時代の専門性を有する有識者の意見を取り入れるべきとの提言があった。

そこで、新たに展示に関する外部検討委員会を設置し、原始・古代・中世・近世・近現代の展示室ごとに展示構成・展示資料・展示方法(ハンズ・オン展示も含む)等に関する見直しを進めるための指導・助言を受ける。

イ 委員

原始 若狭 徹(高崎市教育委員会埋蔵文化財担当係長)

古代 右島和夫(専修大学大学院講師)

中世 齋藤慎一(江戸東京博物館主任学芸員)

近世 岡田昭二(群馬県立文書館長)

近現代 吉良芳恵(日本女子大学文学部教授)

ウ 外部検討委員会

第1回全体検討会

日時 平成24年12月18日(火)

会場 本館会議室

議題 現状の常設展示状況の確認、展示担当者との個別検討会等の打合せ

第2回全体検討会

日時 平成25年3月19日(火)

会場 本館会議室

議題 展示室ごとの展示構成・展示資料・ハンズオン等の展示計画への提言

個別検討会

1月～3月にかけて3回当館にて常設展示室担当者及び教育普及担当職員との個別検討を当館にて実施した。

(4) 調査研究

博物館活動及び館職員の資質向上に資するために今年度の調査研究計画を決定し、実施したものである。

平成 24 年度 調査研究テーマ一覧

No.	氏名	テーマ	部門	成果発表方法等
1	手島 仁	第 29 代群馬県知事金澤正雄の研究	歴史	企画展、紀要等
2	築瀬 大輔	中近世移行期社会における「地衆」の研究	歴史 (美工)	紀要
3	神宮 善彦	ポスター・看板・パンフレット等の映画館文化についての調査研究	民俗	中間報告会、紀要、展示活用等
4	伊藤 香織 森田 真一	博物館の保存・展示環境について	保存 技術	中間報告会
5	中山 剛志	博物館実習の在り方について	教普 (歴史)	全体会議、学芸係会議等

(5) 各調査研究部門

ア 考古部門

研究室の構成は、小池主幹・森田主任の2名である。

安中市文化センターで行われた、ぐんま県民カレッジ「オープンキャンパス」大学等出前講座に小池主幹が「古代碓永群と東山道駅路」と題して出講した。県庁31階の観光物産展示室において行われたにおいて、PR展示「群馬の歴史・文化の魅力をご紹介！」の中で、考古資料のレプリカやパネルの展示を行った。ぐんま総合情報センター「ぐんまちゃん家」で行われた「古代東国文化PRイベント 上野三碑—古代東国と渡来文化—」において、上野三碑のレプリカを中心とする展示を行った。高島英之資料調査員と協力して、改修工事に伴う第二展示室の展示案について作成した。

イ 歴史部門

研究室の構成は、手島主幹、中山主任の3名である。博物館講座へは手島主幹、森田主任が出講した。調査研究としては手島主幹が「初代群馬県令楫取素彦に関する研究」を実施した。

ウ 民俗部門

民俗部門は、神宮学芸員1名の構成により、調査研究活動が実施された。昨秋開催した特別展示「映画ポスター大林コレクションⅡ～思い出のスクリーン～」に関連して、ポスター・看板・パンフレット等の映画館文化についての調査研究が引き続き行われた。その成果を「博物館講座」及び『紀要第34号』にて報告した。

また、4～9月期に行われたコレクション展示Ⅰでは、諸職資料としての下駄職人道具及び、引札を中心とした広告資料コレクションを公開した。

エ 美術工芸部門

美術工芸部門は築瀬大輔主幹が調査研究、資料収集・管理、展示・講演業務を担当した。

調査研究として「中近世移行期社会における「地衆」史料の研究」を実施し、平成24年度ぐんま県民カレッジ「オープンキャンパス」大学等出前講座「東国文化と西毛地域の文化遺産～「みち」と文化交流～」(西部教育事務所主催)等で成果を発表した。

(6) 紀要

『群馬県立歴史博物館紀要第34号』を刊行した。A4判112頁。
内容は、以下のとおりである。

『群馬県立歴史博物館紀要第34号』執筆稿一覧

No.	執筆者	表題	種別		
1	手島 仁	群馬県初代県令・楫取素彦の研究(1)	和文横書	18頁	論文
2	伊藤 香織	群馬県立歴史博物館所蔵「ブルーノ・タウト《デッサン》66枚」について	和文横書	28頁	資料研究ノート
3	神宮 善彦	映画館文化としてのポスター・看板・パンフレットについて -映画ポスター展の開催から-	和文横書	24頁	報告
4	小池 浩平	危機管理マニュアルの策定と運用への取り組みについて-本館の管理・運営システムの見直し対策-	和文横書	12頁	報告
5	中山 剛志	博物館実習の振り返りと今後の在り方について-博物館を取り巻く情勢の変化から-	和文横書	16頁	論文
6	小林 徹	博物館における体験学習の成果と可能性-「わくわく体験」17年の歩みとこれから-	和文横書	14頁	資料研究ノート

合計 112頁

4 資料の収集・整理

(1) 資料整理

ア 考古部門

資料調査員の外山和夫氏が館蔵の未整理資料の整理を行った。今年度に主に整理を行ったのは、故菌田芳雄関係資料と故下城喜八郎資料である。また、緊急雇用の職員が、資料調査カードのデータ入力作業を行った。

イ 歴史部門

手島主幹が「故水原徳言氏関係」、中山主任が「和算に関する資料」「富士講に関する資料」の整理を完成した。

ウ 民俗部門

寄贈資料では、生産生業の収穫調整用具として復元部分はあるが千歯扱きの完形品を受け入れ、収蔵資料の充実をはかることができた。また、映画ポスターコレクションの調査票による整理作業とともに、従前からの未整理部分の資料についても継続的な作業が実施された。

エ 美術工芸部門

前橋市・個人から「刀銘武陽川越臣玉鱗子英一 天保八丁酉年」の寄贈を受けた。

(2) 保存管理

資料整理及び管理は各研究室・収蔵庫・展示室ごとに行われるが、共通事項として保存環境の整備・資料の修復があり、以下の事業を行った。

ア 保存環境の整備

- ・収蔵庫・展示室の温湿度調整・記録（機械自動管理とデータロガーによる）、記録の供覧
- ・虫菌害防止対策として、収蔵庫・展示環境の測定（飛来虫などを館職員で捕獲し記録）や清掃、整理整頓等の日常管理
- ・資料燻蒸（包み込み燻蒸、年2回）
- ・加湿器・除湿器の設置
- ・燻蒸庫の点検
- ・第22回保存研修会の実施

イ 資料の修復及び保存修理

刀剣資料80口と鉄砲資料80挺の手入れを各1回実施した。

(3) 収集資料

本年度の収集資料は、寄贈資料9点、購入資料1点、移管資料0点、採集資料0点で、合計10点。総計98,492点となる。

ア 平成24年度所蔵資料集計

部門	自然	考古	歴史	美術工芸	民俗	教育普及	合計
	件点	件点	件点	件点	件点	件点	件点
寄贈資料	0-0	0-0	3-6	1-2	1-1	0-0	5-9
購入資料	0-0	0-0	1-1	0-0	0-0	0-0	1-1
移管資料	0-0	0-0	0-0	0-0	0-0	0-0	0-0
採集資料	0-0	0-0	0-0	0-0	0-0	0-0	0-0
24年度	0-0	0-0	4-7	1-2	1-1	0-0	6-10
総計	129	32,348	43,345	2,501	19,309	1,130	98,492

イ 寄贈資料 5件9点

No.	部門	資料名称	点数
1	歴史	8mm撮影機	1点
2	歴史	版画上州富岡製糸場	1枚
	〃	版画上州富岡天朝御普請製糸場	1枚
	〃	上野国絵図	1舗
	〃	書抜新聞 第四～六号	3冊
3	歴史	ダイドーカメラ	1点
4	美工	刀 銘武陽川越臣玉鱗子英一 天保八丁酉年	1口
	〃	刀外装品一式 縁金銘 菊池序朝・加藤直忠	1式
5	民俗	千歯扱き	1点

ウ 購入資料 1件1点

No.	部門	資料名称	点数
1	歴史	利根郡下河田村検地帳	1冊

エ 移管資料 0件

オ 採集資料 0件

カ 寄託資料 380件1057点

No.	部門	資料名称	点数
1	考古	上野千綱谷戸遺跡出土品 (銅版製座板42枚を含む)	649点
2	民俗	郷土風コレクション	377件400点
3	歴史	沼田藩藩札	1点
4	美工	絹本著色白崖宝生禅師像	1幅

5 利用状況

(1) 利用者数

ア 平成24年度所蔵資料集計

() 内は開館日数

月 (日数)	4月 (21)	5月 (27)	6月 (20)	7月 (26)	8月 (28)	9月 (16)	10月 (26)	11月 (26)	12月 (8)	1月 (24)	2月 (24)	3月 (15)	計 (261)	
観覧者	一般	1,481	1,915	1,426	2,002	3,526	963	3,039	1,429	403	1,036	1,169	676	19,065
	高・大学生	41	175	63	61	183	47	31	46	27	31	26	63	794
	小・中学生	538	2,902	3,886	3,017	2,409	801	3,828	1,704	187	995	465	167	20,899
	幼年者	101	189	113	310	470	81	238	148	37	106	199	188	2,180
	身障者	122	90	80	65	141	63	83	64	20	63	92	41	924
	小計	2,283	5,271	5,568	5,455	6,729	1,955	7,219	3,391	674	2,231	1,951	1,135	43,862
行事参加者	2,180	2,135	1,366	1,775	6,215	1,813	1,831	1,991	1,422	2,053	2,323	1,886	26,990	
計	4,463	7,406	6,934	7,230	12,944	3,768	9,050	5,382	2,096	4,284	4,274	3,021	70,852	
累計	4,463	11,869	18,803	26,033	38,977	42,745	51,795	57,177	59,273	63,557	67,831	70,852		

イ 学校団体等行事参加者数

(幼・小・中学生観覧者数に含まれ、複数のプログラムに参加の学校も有り)

月 (日数)	4月 (21)	5月 (27)	6月 (20)	7月 (26)	8月 (28)	9月 (16)	10月 (26)	11月 (26)	12月 (8)	1月 (24)	2月 (24)	3月 (15)	計 (261)
ワークショップ	火おこし	141	2071	3,138	1,185	273	438	678	266				8,190
	石臼ひき						1,848	935		703	110		3,596
	縄文編み												0
	その他												0
歴史探検	151	1846	2,446	878	229	241	397	237		74			6,499
昔のくらし解説							1,913	977	63	646	127		3,726
計	292	3,917	5,584	2,063	502	679	4,836	2,415	63	1,423	237	0	22,011
累計	292	4,209	9,793	11,856	12,358	13,037	17,873	20,288	20,351	21,774	22,011	22,011	

ウ 行事参加者数(個人・団体)

月 (日数)	4月 (21)	5月 (27)	6月 (20)	7月 (26)	8月 (28)	9月 (16)	10月 (26)	11月 (26)	12月 (8)	1月 (24)	2月 (24)	3月 (15)	計 (261)
行事参加者	2,180	2,135	1,366	1,775	6,215	1,813	1,831	1,991	1,422	2,053	2,323	1,886	26,990
学校団体行事参加者	151	2,171	3,513	1,345	347	478	2,731	1,284		784	160	117	13,081
計	2,331	4,306	4,879	3,120	6,562	2,291	4,562	3,275	1,422	2,837	2,483	2,003	40,071
累計	2,331	6,637	11,516	14,636	21,198	23,489	28,051	31,326	32,748	35,585	38,068	40,071	

エ 団体利用者数

月 (日 数)		4月 (21)	5月 (27)	6月 (20)	7月 (26)	8月 (28)	9月 (16)	10月 (26)	11月 (26)	12月 (8)	1月 (24)	2月 (24)	3月 (15)	計 (261)
一 般	団体数	1	3	2	18	40	9	7	3	1	3	2	5	94
	人数	31	110	71	30	172	83	332	162	25	5	23	8	1,052
高・ 大生	団体数		2		1	1						1		5
	人数		38		20	26						1		85
中 学 生	団体数		1	2	1	2		1	3	1				11
	人数		32	44	9	33		12	31	22				183
小 学 生	団体数	3	34	48	22	4	8	45	21	1	11	4	1	202
	人数	141	2,411	3,666	1,640	297	612	3,342	1,329	60	703	138	2	14,341
幼 年	団体数		1	2	1			2	1			3	5	15
	人数		62	53	53			66	48			71	124	477
身 障	団体数													0
	人数													0
社 教 等	団体数		2	4	1	11	1	3	2	1			2	27
	人数		15	78	13	212	4	54	30	27			36	469
計	団体数	4	43	58	44	58	18	58	30	4	14	10	13	354
	人数	172	2,668	3,912	1,765	740	699	3,806	1,600	134	708	233	170	16,607
招 待 者		39	57	40	86	118	36	1,182	33	6	34	45	27	1,703

オ 館外開催学校団体等行事参加者数

月 (日 数)	4月 (21)	5月 (27)	6月 (20)	7月 (26)	8月 (28)	9月 (16)	10月 (26)	11月 (26)	12月 (8)	1月 (24)	2月 (24)	3月 (15)	計 (261)
歴史デリバリー		80	105	87		61	14	90	188	219	82		926
歴史デリバリー (お出かけ体験)									432	416	547		1,395
計	0	80	105	87	0	61	14	90	620	635	629	0	2,321

カ 観覧者数

		有料観覧者	無料観覧者	合 計
常設展	261日	14,719	29,143	43,862

(2) 資料の特別観覧

下記の資料 40 件について特別観覧の申請があり承認した。

No.	資料名称	考古	歴史	美工	民俗	その他	計
1	観音塚古墳出土酒とされる液体	1					1
2	桐生市千網谷戸遺跡出土 土製耳飾り・垂飾・骨角器	36					36
3	英国議会調査報告書日本NO1第三報告		1				1
4	綿貫観音山古墳出土馬具・馬形埴輪	2					2
5	唐墓壁面模写	5					5
6	「安倍小水麿経」巻五・巻第三百十二・付同箱書	3					3
7	鶴山古墳出土品のうち鉄鏝	1					1
8	(1)金井鳥洲「秋山清爽図」(2)酒井抱一「秋草花卉図」(3)谷文晁「孔雀牡丹図」			3			3
9	(1)御下向之図(2)上州草津温泉物語		2				2
10	銅製鈴杏葉ほか 5点	5					5
11	千網谷戸遺跡1号住居跡及び4号住居跡出土 土製耳飾	13					13
12	(1)鈴付の足結いをつける男 2点 (2)鷹狩りをする人腕部 1点	3					3
13	浅間山吹出之絵図		1				1
14	松平大和守家歴代藩主画像附その他画像10幅			10			10
15	普賢寺東古墳出土馬具	1					1
16	長楽寺文書		19				19
17	島霞谷・隆夫妻関係資料			61			61
18	浅間山吹出之絵図		1				1
19	上野国輿地全図		1				1
20	群馬県舞台1号墳出土品	1括					1括
21	埼玉県稲荷山古墳出土鉄剣(レプリカ)ほか	6					6
22	長谷部義重作太刀と高崎藩右京拵え 及び同短刀拵え			2			2
23	海老瀬貝塚出土資料	1式					1式
24	綿貫観音山古墳出土遺物	1括					1括
25	鏡(八稜鏡を含む)	5					5
26	剣崎天神山古墳出土石製模造鏡	2					2
27	旧群馬工芸所旧蔵資料			35			35
28	高山社蚕業学校授業風景写真5点		5				5
29	(1)綿貫観音山古墳出土品獣帯鏡ほか 11点 (2)埴輪馬 1点 (3)前橋天神山古墳出土品 15点 (4)鉄板黒漆塗紺糸威最上胴具足 1点 (5)鉄黒漆塗六十二間筋兜 1点 (6)関ヶ原合戦絵巻 1点	27		3			30
30	綿貫観音山古墳出土埴輪4点・塚廻り古墳群出土埴輪6点	10					10
31	赤堀文書ほか 26点		26				26
32	綿貫観音山古墳出土遺物	10					10
33	(1)浅間焼吾妻川利根川泥押絵図(2)文月浅間記写本		2				2

No.	資料名称	考古	歴史	美工	民俗	その他	計
34	千網谷戸遺跡出土品	35					35
35	塚廻り3号墳出土 埴輪2点 綿貫観音山古墳出土 埴輪3点 八幡塚古墳出土 埴輪1点 伊勢崎市八寸出土 埴輪（レプリカ） 1点	7					7
36	鶴山古墳出土品のうち鉄鏝	9					9
37	上人見遺跡出土再葬墓出土土器5点 石器1点	6					6
38	桐生市千網谷戸遺跡出土土製耳飾り	6					6
39	綿貫観音山古墳出土品	10					10
40	山王廃寺出土鎮壇品	一括					一括

(3) 資料の貸し出し許可

下記の資料 70 件について借用の申請があり承認した。

No.	資料名称	考古		歴史		美工		民俗		その他		計	
		実物	写真	実物	写真	実物	写真	実物	写真	実物	写真	実物	写真
1	(1) 椿椿山(蔬菜図) 1点 (2) 金井烏洲(藤橋龍渡図) 1点 (3) 金井烏洲(秋山清爽図) 1点 (4) 酒井抱一(秋草花卉図) 1点 (5) 谷文晁(孔雀牡丹図) 1点					5							5
2	(1) マガジンラック 写真1点 (2) モザイク丸型パウダーケース 写真1点 (3) パウダーケース詳細図 写真1点 (4) 雑誌入れ 写真1点 (5) 懐中時計置台 写真1点 (6) 懐中時計置台 写真1点						6						6
3	地機で機織りをする女性の写真 1点				1								1
4	(1) 上州春奈山之図3枚続 菊川英山 写真1点 (2) 上野国西群馬郡根社榛名神社山上略図3枚続 広重(3代)						2						2
5	(1) 鯨をかつぐ農夫埴輪 1点 同写真1点	1	1										2
6	(1) 松平直矩画像 写真1点						1						1
7	(1) 銅鍍金経筒	1											1
8	(1) 赤堀茶臼山古墳出土家形埴輪レプリカ	1											1
9	(1) 浅間焼吾妻川利根川泥押絵図 写真1点				1								1
10	(1) 「御下向之図」 3巻 (2) 「上州草津温泉物語」 1冊				2								
11	(1) 太田市塚廻り3号墳 杯を挙げ持ち椅子に坐る女子 写真1点 (2) 伊勢崎市 八寸字横見 盛装の女子 写真1点 (3) 太田市 塚廻り4号墳 写真1点				3								3
12	(1) 上野国交替実録帳(複製 展示ケース付) 1点(2) 展示用古代衣装(復元品) 1式(人形付) (3) 革帯(復元品) 1点 (4) 上野国刻印(復元品) 1点 (5) 古代紹介DVD(「東山道」及び「古代の文字資料」) 各1点			6									6
13	(1) 綿貫観音山古墳空撮写真 1点 (2) 太田天神山古墳空撮写真 1点				2								2
14	(1) 唐墓壁面模写 8点						8						8
15	綿貫観音山古墳写真10点(①心葉形鏡付鏝②心葉形杏葉③異形冑④水瓶⑤三累環頭大刀⑥歩挿付金具⑦花卉付鈴⑧金銅装環状鏡板付響⑨頭椎大刀⑩観音山古墳全景			10									10
16	(1) 観音塚古墳須恵器大甕の中身の液体	1											1
17	重要文化財 伊勢崎市剛志天神山出土鶏型埴輪	1											1
18	(1) 「御下向之図」3巻 写真1点 (2) 「上州草津温泉物語」1冊 写真1点						2						2
19	(1) 観音山古墳出土 銅水瓶・同蓋・舌・獸帯鏡 写真3点 (2) 山王庵寺 銅鏡 写真1点			4									4
20	(1) 浅間山吹出之絵図1点(2) 安政三年写 浅間焼吾妻川利根川泥押絵図1点				2								2
21	(1) 酒井忠清の画像データ 1点						1						1
22	(1) 松平大和守家歴代藩主画像附その他画像 10幅 4点						4						4
23	(1) 金銅製鈴付大帯 1点 (2) 鈴付の足結いをつける男 (62)1点 (3) 鈴付の足結いをつける男 (63) 1点 (4) 六鈴鏡 1点 (5) 六鈴鏡 復元 2点 (6) 銅製鈴杏葉 1点 (7) 袈裟襷文銅鐸 1点 (8) 椅子に腰かける巫女 1点			9									9
24	(1) 龍ノ口遺跡出土石器 1点	1											1
25	(1) 千綱谷戸遺跡1号住居跡出土 土製耳飾 10点(座板1枚) (2) 同上4号住居跡出土 土製耳飾 3点(座板1枚)			13									13
26	(1) 群馬県会傍聴録ほか 14点												14
27	島隆写真 1点						1						1
28	(1) 浅間焼吾妻川利根川泥押絵図 写真1点				1								1
29	(1) 山王二子山(金冠塚)古墳金銅製(復元) 1点 (2) 綿貫観音山古墳 金銅製心葉形透彫杏葉 3点ほか 5点			6									6
30	(1) 『綜覧』芝根村7号墳出土三角縁神獸鏡(群馬大学所蔵)1点 (2) 前橋天神山古墳出土品レプリカ 31点			32									32
31	埼玉県稲荷山古墳出土鉄剣レプリカほか7点			8									8
32	(1) 旧石器時代の狩りのようす(復元模型)1点 (2) 馬形埴輪(塚廻り4号墳)1点					2							2
33	(1) 観音山古墳出土「後円部石室入口北側の埴輪群」 写真1点			1									1

No.	資料名称	考古		歴史		美工		民俗		その他		計		
		実物	写真	実物	写真	実物	写真	実物	写真	実物	写真	実物	写真	
34	加藤清正書状年未詳6月13日付下川又左衛門・新美権左衛門宛て写真1点				1								1	
35	月岡芳年「為朝の武威痘鬼神を退く図」写真1点								1				1	
36	加藤清正書状(慶弔5年10月26日付)写真1点				1								1	
37	引き札貼付の様子(雲越仙太郎旧居)写真1点								1				1	
38	上野塚廻り古墳出土埴輪のうち女子像写真1点		1										1	
39	浅間山夜分大焼け図				1								1	
40	島霞谷肖像写真1点						1						1	
41	江戸時代の羽子板写真1点								1				1	
42	葛の葉きつね童子にわかるるの図(月岡芳年)写真1点						1						1	
43	綿貫観音山古墳出土土盾持ち人埴輪写真1点		1										1	
44	浅間焼吾妻川利根川泥押絵図写真1点				1								1	
45	手回し洗濯機写真1点								1				1	
46	藍田正雄「江戸小紋着物 縞づくし左手綱」1点						1						1	
47	「元徳元年四月二十一日源満義島地買券」(長楽寺文書)1点				1								1	
48	(1)天ノ宮古墳出土掛甲復元品 1点 (2)天ノ宮古墳出土掛甲復元品架台 1点 (3)天ノ宮古墳出土掛甲復元品展示カバーケース 1点 (4)天ノ宮古墳出土掛甲復元品写真データ 1点	3	1									3	1	
49	(1)観音山古墳全景写真1点 (2)後円部石室入り口北側の埴輪群写真1点 (3)埴輪振り分け髪の盛装男子写真1点 (4)胴水瓶写真1点 (5)金銅鈴付大帯写真1点 (6)異形冑写真1点 (7)玄室内遺物出土状況図 図版1点 (8)装飾をつけた馬 図版1点		8										8	
50	岩松満次郎の描いた猫絵写真データ								1				1	
51	(1)前橋天神山古墳出土三角縁神獸鏡(複製品)写真1点 (2)綿貫観音山古墳出土銅製水瓶 1点	1	1									1	1	
52	中山道に係る上野国内七宿の浮世絵画像 7点						7						7	
53	(1)岩宿人ジオラマ写真 (2)藤原宮跡出土木棺写真 (3)慶州の金冠写真 (4)鶴山古墳出土甲冑写真 (5)綿貫観音山古墳写真		5										5	
54	(1)浅間山の大噴火写真1点				1								1	
55	享保雛写真2点								2				2	
56	観音山古墳出土埴輪写真1点		1										1	
57	(1)浅間焼吾妻川利根川泥押絵図 (2)羽鳥一紅「文月浅間記」写本				2								2	
58	上野塚廻り古墳出土 跪く盛装男子埴輪写真1点		1										1	
59	(1)岩宿旧石器人の狩りジオラマ写真1点 (2)人物埴輪群写真1点		2										2	
60	「永禄日記」表紙、6月7日の天王記事写真2点						2						2	
61	(1)天ノ宮古墳出土掛甲復元品 1点 (2)天ノ宮古墳出土掛甲復元品架台 1点 (3)天ノ宮古墳出土掛甲復元品展示カバーケース 1点 (4)埴輪 掛甲を付けた武人像 1点	4										4		
62	(1)信濃国佐久郡浅間嶽之図 (2)信州浅間焼之図 (3)天明三年信濃国浅間嶽焼跡絵図 (4)天明浅間山焼見聞覚書 (5)浅間焼一件留 (6)砂降記 (7)慈悲太平記 (8)浅間山焼に付見聞覚書 各写真データ				8								8	
63	真向御影(妙安寺蔵)写真1点						1						1	
64	鍾馗幟写真1点								1				1	
65	日光御社参御名代御役人附写真1点				1								1	
66	本願寺教如判物(前橋市・妙安寺所蔵)、本願寺教如御印書(同)、絹本着色親鸞聖人像(同)、本願寺教如御影授与状「等身御影裏書」(同) 各写真						4						4	
67	墳丘空中写真、巨大な横穴式石室写真、角閃石安山岩を積み上げた横穴石室写真、土偶写真、粘土削りカス等写真、緑釉陶器セットの写真、山上碑の写真、上野国交替実録帳の写真		8										8	
68	綿貫観音山古墳出土埴輪写真6点、塚廻り古墳群出土3点		9										9	
69	(1)黒澤長吉宛湯浅八郎書簡2点 (2)黒澤長吉宛牧野虎次書簡3点 (3)黒澤長吉写真1点 (4)牧野虎次写真1点 (5)新島学園蔵「四君子図」「ハンデルピュルグ寝理書抄」各1点			7	2								7	2
70	(1)群馬県会傍聴録(2)明治13年県会決議録(3)明治13年県会会議規則(4)立憲政友会群馬支部「昭和六年群馬県県税減税決議書及参考資料」(5)名誉参事会員当選通知及び参事会会議規則(6)県会議員選挙名簿(7)竹腰徳蔵県会議員辞職届(8)県会議員選挙投票場入場券(9)選挙委員選任届(10)県立医学校天顔を奉拝の図(11)伊東専三『府県長官銘々伝』(12)終身説約			12									12	

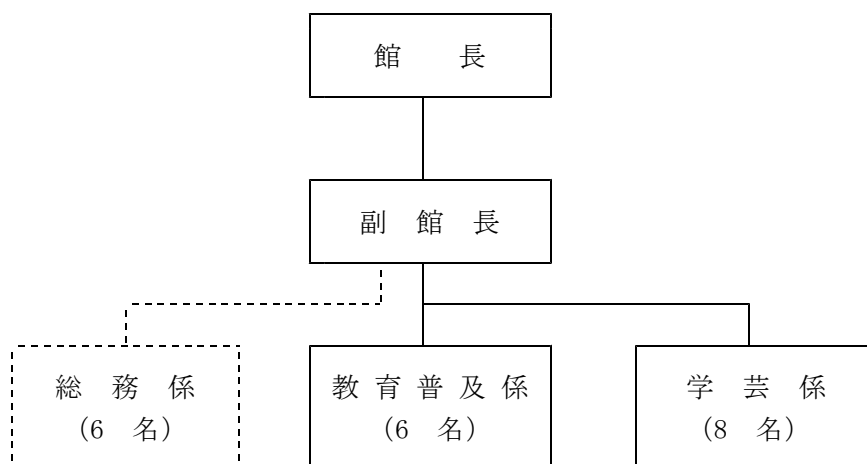
(4) 資料の掲載許可

下記の資料 29 件について掲載許可の申請があり承認した。

No.	資料名称	考古		歴史		美工		民俗		その他		計	
		写真	他	写真	他	写真	他	写真	他	写真	他	写真	他
1	楯取素彦肖像画 写真1点			1									1
2	絵画 旧石器時代の様子 写真1点	1											1
3	(1)小林重政着到状 写真1点 (2)足利尊氏袖判下文 写真1点			2									2
4	「オオツノシカ化石」写真1点、「菅ノ沢遺跡3号製鉄炉復元」写真2点	2											2
5	蘇思忌墓 墓室東壁 楽舞図3 写真1点					1							1
6	『浅間山の噴火図』 写真1点			1									1
7	馬型埴輪 写真1点	1											1
8	(1)武田晴信書状(堅紙) 写真1点 (2)武田家朱印状(堅紙) 写真1点			2									2
9	(1)綿貫観音山古墳出土武人埴輪 写真1点	1											1
10	楯取素彦肖像画			1									1
11	脇差 上州住綱重作						1						1
12	第29回企画展図録『カイクのいるくらしー群馬の養蚕ー』P3 5 (写真4点) P3 6 (写真4点)							8					8
13	当館の内外観					2				1			1
14	安倍小水磨経 写真5点			5									5
15	縄文土偶(天神原遺跡出土) 写真1点	1											1
16	赤堀文書を含む26点			26									26
17	(1)松陰私語(複製) (2)太田道灌状			2									2
18	(1)永禄六年閏十二月五日上杉輝虎書状(富岡家文書) (2)元亀三年十月廿五日北条氏政書状(由良文書)			2									2
19	岩宿人のくらしジオラマ写真(カラー)	1											1
20	甲冑金具「避来矢」 写真1点			1									1
21	観音山古墳出土水瓶 写真1点	1											1
22	(1)本願寺教如判物(前橋市・妙安寺所蔵) 写真1点 (2)絹本着色親鸞聖人像(同) 写真1点 (3)本願寺教如御影授与状(同) 写真1点			3									3
23	綿貫観音山古墳出土品埴輪18点のうち1点 写真	1											1
24	『綿貫観音山古墳Ⅱ 石室・遺物編』(群馬県教育委員会・(財)群馬県埋蔵文化財調査事業団、1998年)口絵(振り環頭太刀)	1											1
25	(1)松陰私語第二(複製) (2)五十子東遺跡出土遺物			5									5
26	上原古墳出土蕨手刀写真1点	1											1
27	〈1〉加藤清正書状(慶応5年6月13日、10月26日) 写真2点			2									2
28	上野塚廻り古墳出土 馬型埴輪 女子像埴輪 写真各1点	2											2
29	土偶(天神原出土/縄文後期) 写真1点	1											1

Ⅱ 組織及び運営

1 運営組織(平成24年4月1日現在)



兼務職員6名 嘱託(解説員)7名 嘱託(教育普及員)2名 嘱託(資料整理員)1名
兼務嘱託(設備管理)3名

2 歳出・歳入決算概要

(1) 歴史博物館費

単位：千円

事業名	決算額	内 訳			左のうち特定財源	
		事項名	内 容	金額	金額	内 訳
歴史博物館運営	75,008	嘱託職員経費	館長他嘱託職員人件費	26,980	106	雇用保険料個人負担分
		館管理運営	施設設備保守、光熱水費他事務経費	48,028		
博物展示	3,310	常設展示	展示製作、展示品保全	3,310	2,746	博物館入館料
					103	図録販売収入
教育普及活動	4,640	普及活動	博物館だより・博物館カレンダー作成	1,203		
		学校教育連携推進	学校向け展示見学用資料作成	914		
		体験学習	学校向け及び一般向け体験学習実施	1,955		
		新学習指導要領対応事業	県内小学生向け事業案内作成、資料展示等	568		
調査研究	4,264	資料収集管理	資料収集、収蔵品管理、資料情報システムの運用	2,353		
		調査研究活動	資料調査、研究紀要作成	1,285		
		情報システム整備	収蔵資料管理・公開システムの構築	626		
合計	87,222				2,955	

(2) その他(主要事業のみ)

単位：千円

事業名	決算額	内容
生活文化部特別維持整備	5,780	第4展示室漏水修繕工事、考古収蔵庫空調加湿器交換工事他
文化施設維持整備	10,547	エレベーター改修工事、不活性ガス消火設備容器弁交換他

群馬県立歴史博物館 年報

第34号（平成24年度版）

平成25年6月1日発行

発行 群馬県立歴史博物館

〒370-1293 高崎市綿貫町992番地1

TEL (027) 346-5522

FAX (027) 346-5534